

平成26年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：障害者福祉推進課

担当名：障害者計画・団体担当

内線：3296

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B35	障害児(者)福祉施設等避難スペース整備費			一般会計	民生費	社会福祉費	社会福祉施設費	心身障害児(者)援護施設等整備助成費	
事業期間	平成25年度～平成26年度	根拠法令	社会福祉施設等施設整備費国庫補助金交付要綱等			戦略項目	05 大規模災害への備え		
					分野施策	020203	障害者の自立・生活支援		
<p>1 事業の概要</p> <p>社会福祉法人等が設置する障害児(者)施設に被災障害者等の受入れが可能となる避難スペースを整備する場合にその経費の一部を補助し、福祉避難所の設置を促進する。</p> <p>対象施設の減(1件)に伴う減 (1) 障害児(者)福祉施設等避難スペース整備費 35,865千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 補助対象施設 5施設 イ 補助額 137,400千円 ウ 避難スペース整備 災害時において、障害者等30人程度の受入れが可能となるスペースを整備する。具体的には既存の障害児(者)施設の機能訓練室などを拡張し、避難スペースを確保するものを補助対象とする。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>障害者向け福祉避難所の設置市町村数(累計)</p> <p>平成25年度 60市町村 平成26年度 全市町村 第3期県障害者支援計画において平成26年度末までに全市町村で福祉避難所を設置することとしている。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>災害時に通常の避難所では避難することが困難な障害者等について、障害者等へのサービス提供に関して専門的機能を有する障害児(者)施設が避難スペースを整備し、福祉避難所として障害者等の受入体制を整備することにより、災害時の障害者等の避難支援体制が強化される。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況</p> <p>社会福祉法人等の設置する障害児(者)施設に対し、避難スペース整備し、当該施設と地元市町村が福祉避難所に関する協定を締結し、災害時に障害者等の受入れを行うものである。</p> <p>(5) 補正予算の概要</p> <p>対象施設の減(1件)に伴う減額。</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分 (国1/2・県1/4) 事業主体1/4</p>									
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>社会福祉施設整備事業債 充当率80% 行政改革推進債</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 人件費 9,500千円×0.2人=1,900千円</p>									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	県債						
決定額	35,865	23,909	12,000				44	101,535	
現計額	137,400	91,598	45,000				802		